

国語

時間50分

(8時45分～9時35分)

注 意

- 1 問題の①は放送による検査です。問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を入れて十一ページあり、これとは別に解答用紙が一枚あります。
- 3 受検番号は、検査開始後、解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 4 机の上に置けるものは、受検票・鉛筆(シャープペンシルも可)・消しゴム・鉛筆削りです。
- 5 筆記用具の貸し借りはいけません。
- 6 問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 7 印刷がはつきりしなくて読めないときや、筆記用具を落としたときなどは、だまって手をあげなさい。
- 8 「やめなさい」という合図ですぐに書くのをやめ、筆記用具を置きなさい。

答えの書き方

- 1 答えは、問題の指示に従って、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 2 答えは正しいに書きなさい。答えを書き直すときは、きれいに消してから書きなさい。
- 3 答えを漢字で書く場合は、楷書^{かいしよ}で書きなさい。

1

放送による検査（16点）

【資料】

（今年度改札された三種のお札）



著作権の都合により省略

2

次の(1)、(2)に答えなさい。（12点）

(1) 次のア、イ、ウ、エ、オの——の漢字の読みがなを書きなさい。また、カ、キ、ク、ケ、コのカタカナの部分^{かじり}を楷書で漢字に書き改めなさい。

- ア 点滴で栄養剤を投与した。
- イ 結婚式のご祝儀を包む。
- ウ 新車の致命的な欠陥が発覚した。
- エ 下に敷くマットを持つてきてください。
- オ 相手国との交渉について覚書を作成する。
- カ 自分の名前で作ったツウチヨウを使う。
- キ 知り合いのヨウケイ場から卵をいただく。
- ク ヒカ脂肪を減らす体操を毎日行う。
- ケ できるだけ平静をヨソオうように努めた。
- コ 失敗した自分をセめるのはやめよう。

(2) 次のア、イの1～4の漢字の中で、違う部首であるものをそれぞれ一つずつ選び、その番号を書きなさい。

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ア | 1 東 | 2 束 | 3 栄 | 4 菜 |
| イ | 1 哀 | 2 占 | 3 吉 | 4 和 |

3

次の(1)、(2)に答えなさい。(14点)

- (1) 次のA、Bの文章は、ともに『論語』学而第一の篇のものです。Aはその篇の冒頭にあり、Bはその篇の最後に書いてあります。これらを読んで、あとのア～ウに答えなさい。

【漢文A】

子曰、学而時習之、不亦說乎。有朋自遠方來、不亦樂乎。人不知、而慍、不亦君子乎。

【書き下し文A】

子曰く、學びて時に之を習ふ、亦た説ばしからずや。朋有り遠方より來たる、亦た樂しからずや。人知らずして慍みず、亦た君子ならずや。
(楽しいことではないか。)
(君予ではないか。)

【漢文B】

子曰、不患人之不己知、患不知人也。

【書き下し文B】

子曰く、人の己れを知らざることを患へず、人を知らざることを患ふ。
(気にしないで)
(気にかける)

(注1) 子……ここでは、中国の春秋時代の思想家である孔子を指す。『論語』は孔子とその弟子たちとの言行録。

(注2) 說……悦。

(注3) 朋……友だち。

(注4) 慍……気がめいる。

(注5) 君子……徳を持つ人。

ア 知らずとありますが、何を知らずなのですか。Bを参考にして、最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 朋 2 君子 3 己 4 知人

イ 患 不 知 人 に、【書き下し文B】を参考にして、返り点をつけなさい。

ウ ある生徒が、AとBのつながりについて次のようにまとめました。
[]に入る適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

AとBは、同じような内容を述べている。これらを同じ篇の最初と最後に配置することによって、編者は孔子の[]を伝えたいと考えていると思う。

- 1 弟子たち 2 友人関係 3 長所 4 考え方

(2) 次の文を読んで、あとの**ア**、**イ**に答えなさい。

手のわろき人の、はばかりず文書きちらすはよし。見ぐるしとて、人に書かするはうるさし。

——『徒然草』より——

(注1) 手……字。

(注2) 文……手紙。

ア よし とありますが、この文中で対比の関係にある表現を、**そのまま抜き出して**書きなさい。

イ 人 とありますが、ここではどのような人ですか。**八字以内**で書きなさい。

4

次の文章を読んで、あとの**(1)**、**(4)**に答えなさい。(22点)

著作権の都合により省略

(1) た^⑤とえ^⑤ば とありますが、これ以降に示された例を通して、筆者が伝えたいことは何ですか。最も適切な一文の最初の五字を本文中からそのまま抜き出して書きなさい。

(2) 得^①ない とありますが、ここでの用法と同じものを、次の1～4の——の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 この勝利は嬉しいことこのうえない。
- 2 幼少期の私は手におえない子だった。
- 3 言葉で表しえないほどの衝撃を受けた。
- 4 まわりくどい言い方では話がみえない。

(3) 本文の内容について、三人の生徒が次のように話し合いました。
A ～ C に入る適切な内容を本文中からそれぞれそのまま抜き出して書きなさい。ただし、A は三字で書きなさい。

生徒X 『泣く』と『笑う』について、具体例をいろいろ出して
いるね。」

生徒Y 「A は、『泣く』と『笑う』の両方の例で出てくるね。」
生徒Z 「私は犬を飼っているから、『犬は笑う』っていうのわかる
気がする。」

生徒Y 「それは違うよ。笑いがあるのは B で、犬と猫は確実に
じゃないって。」

生徒Z 「あ、そうか。読み取り不足だった。」

生徒X 「実は私も勘違いしていたところがあつて、劣位のサルと
優位のサルの関係にある場合、敵意の無いことを示すのが
『親和の表情』だって読んでしまったんだ。」

生徒Y 「そこちゃんと読むと、同じマカク属でも別々の事例だつ
てわかるよね。」

生徒Z 「優位・劣位の例だけでなく、対等のもの同士の例も紹介
されているね。そこで出てくる動物は C だ。」

生徒X 「たさんの例が出てくるけど、ちゃんと読み取らないと
混乱するね。」

(4) 本文を通して、「泣く」と「笑う」について、筆者はそれぞれをどの
ように考えていますか。「本能」という語を用いて五十字以上、六十字
以内で書きなさい。(句読点を含む。)

5

次の(1)～(7)に答えなさい。(26点)

著作権の都合により省略

著作権の都合により省略

(1) いけるところ とは、何を指していますか。本文中から四字でそのまま抜き出さない。

(2) 見通しのきかない気休め とは、何を指していますか。二十五字以上、三十字以内で書きなさい。(句読点を含む。)

(3) 母のことがふつきれると とありますが、母に関することでも最も気がかりだったことは何ですか。「〜こと。」につながるように、二十二字で抜き出さない。(句読点を含む。)

(4) 目をおとした とは、どのような動作のことを言い表していますか。書きなさい。

(5) 首をかしげながら とありますが、この時の村長に対する庄九郎の思いとして最も適切なものを、次の1〜4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1 大事な相談をしている時に、突然笑い出した村長の行動にあきれている。

2 村長の発言や行動の意図がつかめず、疑問を抱いている。

3 村長に「用心深い」と言われたことは心外で、反発心を抱いている。

4 村長が豪快に笑う姿やひげをなでる姿に驚き、途方に暮れている。

(6) にかじりついて とありますが、「 にかじりついて」とは「どんなに苦しくてもがまんして。何がなんでも。」という意味の慣用句です。空欄に入る漢字一字を、次の1〜4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 石 2 道 3 藁^{わら} 4 袖^{そで}

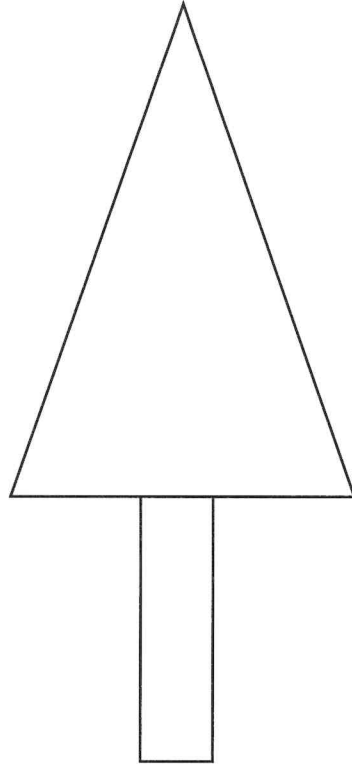
(7) ある生徒が、この場面での庄九郎に対する母親の思いについて考察し、次のような文章にまとめました。空欄に入る適切な内容を四十字以上、五十字以内で書きなさい。(句読点を含む。)

母親は「わたしのことなら、ほっとけ」「いけ。いけるところがあるなら、どこにでもいけ」と、一見ぶっきらぼうに聞こえる言い方をしています。しかし、そこには庄九郎に対する母の深い愛情がこもっていると思います。母のこれらの発言の真意は

「ということだと思います。」

6

次に表した図について、あとの(1)～(3)に従って文章を書きなさい。(10点)



(1) 題名を書かないこと。

(2) 二段落構成とし、それぞれの段落に次の内容を書くこと。

・ 第一段落は、この図を見たことがない人にもわかるように、図について説明すること。

・ 第二段落では、自分ならこの図を何を表現するためのマークとして使用するかを理由を含めて考えて書くこと。

(3) 百五十字以上、二百字以内で書くこと。

[illegible]